

アフリカ健康構想における日本企業によるアフリカとのヘルスケア分野での協力覚書等の一覧

(2025.08.20)

協力覚書等の案件名	協力覚書等の目的・概要	日本側企業・団体名	相手方の組織名	協力覚書等の署名時期
セネガルにおける内視鏡トレーニング環境の構築に関する協力覚書	セネガルの提携病院（Principal Hospital）内に、内視鏡トレーニングができる環境を整備（JIHS事業を活用）。当該病院とは6月にMOU締結済み。	富士フイルム株式会社	Hôpital Principal de Dakar	2025年4月
ガーナにおける巡回結核検診の実施に関する協力覚書	ガーナでの結核対策の強化を目的とし、TOYOTAのランドクルーザーで、富士フイルムの携帯型X線撮影装置を運搬し、巡回結核検診を実施する取り組み。	富士フイルム株式会社 豊田通商株式会社	ガーナ保健省（Ghana Health Service）	2025年8月
ケニアにおける鎌状赤血球症（SCD）管理強化のための官民連携パートナーシップについてのMOU	本MOUでは、Terumo BCTの先進的な医療技術と専門知識を活用し、保健省が提供する医療インフラと連携することで、鎌状赤血球症（Sickle Cell Disease, SCD）患者に対する診断、治療、教育、血液供給体制の改善を図ることが期待されています。さらに、医療従事者への研修、患者・家族への啓発活動、血液ドナー管理の強化などを通じて、持続可能な医療支援モデルの構築を目指します。	Terumo BCT Europe NV	ケニア保健省（Ministry of Health）	2025年8月
了解覚書（Memorandum of Understanding: MOU） ケニアツタ国立病院における医療トレーニングに関わる覚書	本覚書は、AAHDとKNHとの間における協力関係を正式に確立するものであり、POCUS（一般および産婦人科領域）、心臓カテテル検査などの分野での医師および他の医療従事者のトレーニングを主な内容としています。対象部門は、一般診療、放射線科、検査部門、産婦人科、心臓病学など多岐にわたり、医療の質の向上をめざします。	AA Health Dynamics株式会社	ケニヤツタ国立病院	2025年8月
モロッコにおける医療系廃棄物処理に関する職業訓練プログラムの構築と実施	モロッコにおける医療系廃棄物処理に関し、日本からの技術移転および機材提供を通じた職業訓練プログラムの構築と実施	中和機工株式会社	UNIDO	2024年10月
ジンバブエにおける医療系廃棄物処理用焼却炉の供給	ジンバブエにおける3病院に対する医療系廃棄物処理用焼却炉の供給、設置、試運転および現地関係者に対する指導	中和機工株式会社	UNOPS	2025年6月
セネガルの3医療地域における焼却炉の供給および設置に伴う調達、据付、指導およびメンテナンスの実施	セネガルのダカール（2台）、ティエス（2台）、ファティック（1台）の3医療地域における焼却炉の供給（計5台）および設置とそれに伴う機材調達、据付、指導およびメンテナンスの実施	中和機工株式会社	UNICEF	2025年8月
ガーナ共和国における子どもの栄養改善	この官民連携は、栄養教育を通じた社会・行動変容を基盤とした市場ベースの持続可能なモデルにより、生後6か月から10歳までの子どもたちの栄養状態を改善し、発育阻害と貧血を減らすことを目指しています。	公益財団法人 味の素ファンデーション KOKO Plus Foundation	Ghana Health Service	2025年4月
ガーナ保健局 公衆衛生局との協力に関する意向表明書	ガーナにおける感染症監視強化のため、AI・ドローン等を活用した協力体制を構築。ワクチン戦略への応用も視野。	SORA Technology株式会社	Ghana Health Service – Public Health Division	2025年6月
Letter of Intent between the National Malaria Elimination Programme (NMEP), Ghana and SORA Technology	発生源特性とリスク分類に基づく、ガーナにおける持続可能なLSMシステムの共同開発に向けた協力意思を確認。	SORA Technology株式会社	ガーナ保健省 国家マラリア排除プログラム（NMEP）	2025年7月
ザンジバル保健省・ザンジバルマラリア排除プログラム（ZAMEP）との協力覚書	ザンジバルの残存的伝播対策として、AI搭載ドローンによる発生源監視とLSM導入によるマラリア排除協力を推進。	SORA Technology株式会社	Ministry of Health, Zanzibar / Zanzibar Malaria Elimination Program (ZAMEP)	2025年7月
ベナン国家マラリア対策プログラムとの協力覚書	国家戦略に沿い、AI・ドローンを活用した監視と散布により、拡張可能なマラリア制御モデルの構築を目指す。	SORA Technology株式会社	Programme National de Lutte contre le Paludisme (PNLP), Ministère de la Santé, Bénin	2025年7月
シエラレオネ国家マラリア対策プログラムとの協力覚書	シエラレオネでAI・ドローンによるボウフラ生息地管理を通じたマラリア対策高度化に向けた協力体制を構築。	SORA Technology株式会社	National Malaria Control Program, Ministry of Health, Sierra Leone	2025年8月（予定）
Amref Health Africaとの協力に関する包括的覚書	NTD・マラリア・生計支援分野におけるAI・ドローン活用に関する共同研究・政策提言・実装推進の包括協定。	SORA Technology株式会社	Amref Health Africa	2025年6月
2030年に向けたアフリカのイノベーションとパートナーシップの推進に関する協力覚書	WFPとNECは、TICAD9を契機に2025年から2030年にかけてアフリカにおける開発支援における協力を加速させ、気候変動や紛争等グローバル課題に向けて、農業、グローバルヘルス/栄養の分野を中心にさらなる連携を図る。WFPが掲げる“飢餓撲滅”のミッションとアフリカの開発に向けてテクノロジーを活用し貢献を目指す。	日本電気株式会社	国連世界食糧計画(WFP)	2025年8月
国連人口基金（UNFPA）のデジタルリテラシー・能力強化に向けた受益者情報管理システム開発に関する覚書	UNFPAとNECは人道支援および緊急事態の状況下におけるグローバルで、UNFPAが効果的で迅速かつ安全なサービスを提供するための受益者情報管理システム構築に向けた連携を図る。テクノロジーの活用を通じてサービスの提供とデジタルリテラシーおよびカルチャーの統合を図り、現場でのインパクトがさらに高まることを期待する。UNFPAが支援する性と生殖に関する健康およびジェンダーに基づく暴力に関するサービスのアクセスを確実にすることで、SDGs3、5の達成に貢献する。	日本電気株式会社	国連人口基金(UNFPA)	2025年8月
デジタル技術活用によるジェンダー平等とサブサハラ地域における女性のエンパワメントに向けたMoU	UN WomenとNECは①ジェンダーに基づく暴力と安全な場所への対応のための保護、②食料のアクセス、アベイラビリティ、スタビリティへの対応のための食料安全保障、③再生可能エネルギーへの対応のための環境に配慮した人道支援の3分野において、ノウハウやテクノロジーに関する知見の共有を通じ、サブサハラ地域のジェンダー平等と女性のエンパワメントに向けた連携を図る。	NECアフリカ社	ジェンダー平等と女性のエンパワメントのための国連機関（国連女性機関）	2025年8月（予定）
ヤマハ発動機とブシア郡政府との協力覚書	ブシア郡のヴィクトリア湖沿岸には85,000人の人々が安全な水にアクセスできずに生活している。ヤマハクリーンウォーターシステムを導入することで安心な飲料水を提供し、生活の質向上に寄与することを目的としている。	ヤマハ発動機株式会社	ケニア共和国 ブシア郡政府	2025年7月
ヤマハ発動機とホマベイ郡政府との協力覚書	ホマベイ郡のヴィクトリア湖沿岸には285,000人の人々が安全な水にアクセスできずに生活している。ヤマハクリーンウォーターシステムを導入することで安心な飲料水を提供し、生活の質向上に寄与することを目的としている。	ヤマハ発動機株式会社	ケニア共和国 ホマベイ郡政府	2025年7月
抗菌薬適正使用体制の支援に関する包括的連携協定	目的：世界的な公衆衛生上の脅威のひとつである薬剤耐性（AMR）の対策に貢献してきた各社が、アフリカの他の国・地域へのヘルスケア事業展開も見据え、ケニアにおける抗菌薬の適正使用体制の確立を含めた共同でAMR対策に取り組む。 概要：ケニアにおけるAMRに関する調査・研究、国際連携、人材育成等を行う。	塩野義製薬株式会社 国立大学法人長崎大学 サラヤ株式会社 株式会社Connect Afya	-	2025年5月